

# 令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 商業・サービス産業支援課  
 担当名: 商業担当  
 内線: 3761 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B13	商店街DX推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	中心市街地等商店街活性化促進事業費	
事業期間	令和3年度～ 令和4年度	根拠法令	なし			針路 分野施策	11 1103	稼げる力の向上 商業・サービス産業の育成	SDGsゴール 8,9 SDGsターゲット 8-2, 9-1
1 事業概要 ポストコロナを見据えた商店街の再構築に向け、DX推進の入口となるキャッシュレス決済の導入を推進する。  商店街DX推進事業 △135,969千円 補助金が見込みを下回ったこと等による減額				5 事業説明 (1) 事業内容 商店街DX推進事業 143,863千円 商店街のDX推進の入口となるキャッシュレス対応を進めるため、会員店舗のキャッシュレス決済導入等に係る経費を補助する。また、商店街が導入を効果的に進められるよう、企画立案及び導入後の運用段階において、専門家派遣による支援を行う。さらに、キャッシュレス決済導入に関する情報サイトや啓発動画の作成、啓発セミナーの開催により、キャッシュレス推進の取組を商店街に促していく。 <補助金> 対象者 県内商店街、商工団体(商工会議所、商工会) 対象経費 ア 商店街会員店舗へのキャッシュレス決済端末の導入費用 補助額 (ア)-1 商店街会員のキャッシュレス導入率が9割以上、かつ、新たに10店舗以上導入した場合 -2 新たに20店舗以上導入した場合 補助率10/10以内 補助上限額40千円(1店舗あたり) 導入店舗ごとに計算し合算 (イ) (ア)-1、2以外の場合 補助率 1/2以内 補助上限額20千円(1店舗あたり) 導入店舗ごとに計算し合算 イ 広報活動費 補助率10/10以内 補助上限額300千円(キャッシュレス導入率9割以上の場合のみ) <専門家派遣> 企画立案及び導入後の展開の検討などを専門家派遣により支援 <啓発事業> ・キャッシュレス決済の導入に当たり必要な情報をワンストップで提供する情報サイトを構築(啓発動画も掲載) ・商店街のキャッシュレス推進を促すセミナーを開催  (2) 事業計画 補助金募集(4月～1月)、審査会(随時)、事業実施(4月～2月) / 専門家派遣(4月～3月(随時)) 情報サイト・啓発動画作成(4月～5月、随時更新) / 啓発セミナー開催(4月～5月:4か所、9月～10月:4か所)  (3) 補正予算の概要 補助金が見込みを下回ったこと等による減額					
2 事業主体及び負担区分 (国10/10・県0)、(国1/2・県0)事業者1/2 地方創生臨時交付金(単独事業)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△135,969	国庫支出金	△135,969					0	7,894
現計額	143,863		143,863					0	

## 事業内訳書

事業名	商店街DX推進事業		
単位事業名	商店街DX推進事業	予算額	△ 135,969千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△8,497	—	専門家派遣の実施回数が見込みを下回ったことによる謝金の減
旅費	△172	—	旅費の執行が見込みを下回ったことによる減
使用料及び賃借料	△400	—	セミナー会場使用料の減
負担金、補助及び交付金	△126,900	—	交付件数及び交付金額が見込みを下回ったことによる補助金の減
合計	△135,969	—	